

2025年度 第2回町田市健康危機管理委員会 会議録要約

日 時：2025年10月6日（月曜日）19時30分から20時10分まで

場 所：市庁舎3階 3-2・3会議室

出席者一覧：

所属	氏名	出欠
一般社団法人 町田市医師会	村野 浩太郎	出
社会医療法人社団 正志会 南町田病院	矢野 正雄	出
公益社団法人 東京都町田市歯科医師会	渡部 裕朗	出
一般社団法人 町田市薬剤師会	佐藤 康行	出
東京都獣医師会 町田支部	原田 智	出
警視庁町田警察署	名地 健二	出
警視庁南大沢警察署	戸ヶ崎 裕紀	出
東京消防庁町田消防署	山下 太輔	出
町田市民病院	中野 素子	出

※出：出席、出（代）：代理出席、欠：欠席

※敬称略

・要旨

発言者	内 容
事務局 保健所長 委員長	1. 開会 ～資料確認～ (1) 保健所長挨拶 (2) 委員長挨拶
事務局 A 委員 事務局	2. 議事 (1) 町田市新型インフルエンザ等対策行動計画素案について (資料 1—1・2 に基づき説明) 第 2 章市政機能の維持のところ、「BCP や対応マニュアルを策定し」と記載があるが、市では BCP を策定済みであるということ でよいか。 BCP に関しては町田市事業継続計画（新型インフルエンザ編）を 策定しているが、かなり前に作られたものである。今回の市行動計 画改定に合わせて修正を検討していく。
事務局 B 委員 事務局	3. 報告 (1) 今後のスケジュール (資料 2 に基づき説明) パンデミック期の記載がないように思うが、それは元々の東京都の 指針等にはないということによいか。 パンデミック期という記載はないが、対策項目によって、初動期や 対応期に感染が拡大した場合の対応について記載している。
事務局 委員長 B 委員	4. その他 (1) 町田市総合防災訓練における医療救護活動訓練の実施について (資料 3 に基づき説明) B 委員に、本訓練の実施について補足があるか伺いたい。 今回、4 師会の先生方が訓練に参加し、傷病者にトリアージを実施 する。トリアージタグの記載を含め、体験していただく形になる。

A 委員	訓練は毎年実施しているのか。
事務局	医療救護を担当する職員を対象とした訓練は毎年実施しているが、関係機関と共に緊急医療救護所を設置する訓練は、7 年ぶりの実施となる。
B 委員	市の計画上、災害時には、病院前に緊急医療救護所を設置することになっているので、実際に立ち上げられるよう体制を整備したい。
A 委員	トリアージについて、医師以外はスムーズに実施できないのではないか。
B 委員	限られた人数の中、医師が軽症者の処置をしながらトリアージまで対応できるかという課題があり、今回、医師以外の専門職で実施する試みである。
A 委員	今回は医師以外の方がトリアージをする訓練ということか。
B 委員	その通りである。医師は、緊急医療救護所を統括する役割を果たす予定。
委員長	7 年ぶりの訓練なので、トリアージを含め、医療救護体制の検討を行うことを計画している。
C 委員	(2) その他 全国の薬剤師会が取り組む事業として、地域医薬品提供体制強化事業が始まる。全薬局を対象として各薬局の情報を集約する動きとなる。集めた情報を活用する為には、こうした場において、行政と一緒に協働する必要があると考えている。
	5. 閉会